

(前頁より)

H 私のもも毎朝十五分ぐの十月から係長以上四十六名に毎日誌を出させています。そしてその日誌に私が気のついたと、それが個人的なことであろうと業務のことであろうと書いて戻してやっています。始めは嫌がったのですが、この頃は進んで書くようになり、これは私は非常によかったと思っています。

A さんやHさんが言われたように係長以上を招集して昼食会議をやが、一番合理的だと思つたのですが、一時間半に亘つて各担当の業務報告とか、研究課題を報告しあつて、それに対し専務が指示を与え、私も出られるときは出て、社長としての意見を述べるようにしていますが、これをやり出してから人間関係が非常によくなったと思ひます。

G それが一番ですね。人間の触れあひもそこでき、……。例えは、不良が出たとします。その不良を誰がやったかということ、以前は、課長とさえ本人を庇う気持ちから隠れたがったので、同じような失敗を他の人

新春講演会

新春賀詞交歓会

蒲田工業協同組合
蒲田工業協同組合木鶏会

明けておめでとうござい
ます。昨年はいろいろとありが
とございしました。今年もよろ
しくお願ひ申し上げます。

さて、恒例の新春講演会並び
に新春賀詞交換会を左記により
開催いたします。年初のこと
で諸事ご多用のこと存じま
す。万障お繰合せのうえ、出
席賜りますようお願い申上
げます。

テーマ 「六十二年の景気と
企業経営」
講師 経済評論家・国際工
科ノミスト
長谷川慶太郎氏

会費 無料。
新春賀詞交換会

新春講演会
日時 昭和六十一年一月七
日(火)午後四時
六時
場所 蒲田工業会館
会費 八、〇〇〇円

損失の額を記入して印を押し、本
人が私のところへ持つてくる
は、うたと云つてやれば、皆んな
の参考になるのだ。私は決して
「あの馬鹿野郎が」と思はないか
ら、公表しなさい」ということ
で公表させるようにしましたら、
それが定着してきて、今では二度
同じ過ちを本人は勿論のこと、他
の者も繰返さないようになり、
人間関係が陰から陽に明る

G 不良の損失を金額で公表し
ますと、確かに原価意識の面から
非常に教育になると思ひますね。
私も早速やることにします。

司会者 絶対に不良を作つては
いけないと言へば、仕事は自然に
遅くなるし、その必要ロスをと
ぐらひみておられるのか。

また、人に注意するのに、この
程度までは仕方がないから目を
ぶらぶらと、余り小さなことまで
ガミガミ言つと、小言を兵衛め
たになつて、社長の言つことが余
り受け入れられなくなるという
こともあるので、そのへんのバラ
ズを、Bさんはどうされているの
ですか。

B 先ず不良品の問題ですが、
最近QCとか、そういう組織だ
つたことはやっておりますが、
未だそれほどのきびきびと徹底さ
はないのですが、お得意先が近頃
はだんだんきびきびになってきて
それに右へ做えの形で、最近の不良
率が〇・二〇・三くらいになつ
てきています。皆んなが非常に自
覚してきていと言へますね。

それから、小さな注意は上司を
通じて言わせています。君を信頼
して任せてあるのだから、こんな
小さなことまで私に言わせるなど
上司を指導しています。

それで、最近私が言わなくて
もよいような体制ができてつる
と思つています。

司会者 黙つても「ざま
になる」といふことですね。



これからの協同組合

司会者 与えられた時間がなく
なつてきたのですが、最後に、こ
れからの協同組合のあり方につ
いて、先ずBさんから……。

B 協同組合の目的は何かと申
しますと、そのときどきの組合員
の経営上の隘路を集団の力でこれ
を打開していくことだと、私は思
つています。

したがつて、資材が入手困難な
ときは共同購入を、金融が隘路の
ときは金融業務をと、そのときど
きの隘路打開のための業務をやつ
てきたのですが、時代の流れと
もにその隘路も移り変わってきて
います。

では、今は何が隘路かといふこ
とですが、世の中は構造的にも技
術的にも目まぐるしいほど急変
は放電加工でパツと抜いて、その
ままもう二べんタップを立てれば
よいのですから、放電加工機があ
ると、なあなあでやられてしまつ
て、ななあでやられてしまつて

かたがたですが、不良が出ると放
電加工を利用して簡単に手直し
しているのです。

例えば、アルミニウムにタツ
プを立てているとき、タップを折
つたとしますと、今までは、こ
れを叩いて抜いてはいたが、今
は放電加工でパツと抜いて、その
術的にも目まぐるしいほど急変
は放電加工でパツと抜いて、その
ままもう二べんタップを立てれば
よいのですから、放電加工機があ
ると、なあなあでやられてしまつ
て、ななあでやられてしまつて

A 全く仰るとおりで、組合が
何か事業をやつて、その事業によ
つて組合員企業がメリットを得る
というふうな時代ではなく、極端
なべき時代がきているのではない

出 席 者

- 尼寺 春一氏 尼寺堂工業株式会社
 - 石森 憲蔵氏 株式会社東電舎
 - 岡田 清氏 岡田金株株式会社
 - 正田 竜三氏 蒲田工業協同組合
 - 杉谷 順弘氏 杉谷金属工業株式会社
 - 千葉 博氏 大産工業株式会社
 - 戸上 皓司氏 蒲田工業協同組合
 - 長坂 基秀氏 長坂機械株式会社
 - 西ヶ谷勝美氏 株式会社東京精密製作用
 - 早崎亨一郎氏 有限会社早崎製作所
- B メリットを与えられるのを
待つ時代ではなく、メリットを自
分が作り上げていく時代に入つ
ているといふことですね。
- 司会者 企業も組合も、内部を
強力に固める時代だといふこと
はないかと思ひます。
- まだまだ話は尽きないと思つた
のですが、与えられた時間も超過し
ておりますので、今日の放談会
これで終わらせていただきます。
皆さまのご協力に感謝申し上げます。
すとも、なんと言つても健康
が第一でございますので、ご健康
に留意され、本年も元気で活躍
されますよう心から念じておりま
す。ありがとうございました。

輸出関連特別融資

最近の為替相場の急激な変動に伴い、受注の減少、為替差損等の影響を受けている輸出関連中小企業者に対して、低利長期運転資金を融資することにより、経営の安定を図ることを目的とした融資制度です。

1、都内に住所を有し、原則として引続き一年以上同一場所同一事業を営み、事業税又は所得税(法人は法人税)を納付している者。

2、資本の額若しくは出資の総額が一億円以下の法人若しくは常時使用する従業員数が三百人以下の法人若しくは個人。

3、為替相場の急激な変動に伴い影響を受けている輸出関連企業で、東京都の認定を受けたもの。

認定基準 別表(組合)にありますの指定業種に耐える事業を営む者及び知事が特に必要と認める者で、次の基準に該当するもの

1、総売上高に占める輸出売上額が二〇%以上の製造業者

2、輸出に関連した製造を親事業者に納入し、かつ、総売上高に占めるその製品の親事業者に対する納入額が二〇%以上である

認定申請書類 1、輸出関連中小企業認定申請書(所定用紙) 2、添付書類(輸出回製品売上額又は納入額が認定基準以上であることを証明する書類)

ア 直接輸出している製造業者 a、前年度の確定申告書(事業概況説明書)の写。 b、輸出検査協会又は所属団体等の輸出実績を証明する

イ、輸出製造業者 a、前年度の確定申告書(事業概況説明書)の写。 b、輸出業者からの輸出取引実績を証明する書類。 ウ、下請業者 a、前年度の確定申告書(事業概況説明書)の写。 b、親事業者からの輸出取引実績を証明する書類。 エ、前記のア・イ・ウにかかわらず、前記書類に代わる関係事項を証明する書類があればその書類。

認定受付場所 東京都労働経済局 商工部商業貿易課、電話二二一五二一、内線三一五三六。 融資条件 貸付金額二千五百万円以内。貸付期間一年以上五年以内。貸付利率年五・五%以下。返済方法 原則として一年据置後分割返済。保証人 連帯保証人を要する(法人は代表者個人)。物的担保 二千万円を超えるものは必要に応じて要。信用保証 東京信用保証協会の信用保証を要する。融資申込受付期間 昭和六十二年三月三十一日まで。融資申込受付場所 商工組合中央金庫、他。

に盛大な落成式並び落成披露を行いました。 代表者 変 更 株式会社滝口製作所(大田区浦田一三三二〇、代表者滝口文彦氏)では、代表者が左のとおり変わりましたのでお知らせいたします。 新代表者 滝口正文氏

大谷三郎氏 株式会社大谷造機所(大田区北糀谷二一五一〇)代表者大谷文雄氏(母室大谷三郎氏)は、永らく病氣療養中のごとく、業石効なく去る八月二十四日逝去されました。ここに謹んでお知らせ申上げます。 古川ハル氏 有限会社古川造機工業所(大田区南蒲田二二五〇)代表者古川金一氏(母室古川ハル氏)は、かねてより病氣療養中のごとく、業石効なく去る八月十一日逝去されました。ここに謹んでお知らせ申上げます。野口富久氏 株式会社羽田ハイア製造所(大田区北糀谷二一〇〇)代表者野口広氏(母室野口富久氏)は、去る十一月二十六日急逝されました。ここに謹んでお知らせ申上げますとともに、氏のご冥福を心からお祈り申し上げます。

三七、七八、六五二円 九月商業手形割引取扱高 四一、八八〇、〇〇〇円 十月商業手形割引取扱高 二五、五九〇、〇〇〇円 十一月商業手形割引取扱高 二五、五〇六、〇〇〇円 七月共同購入業務取扱高 三、九九三、五三〇円 八月共同購入業務取扱高 七、一五六、二六四円 九月共同購入業務取扱高 一〇、三〇四、〇二〇円 十月共同購入業務取扱高 八、五八五、三九〇円 十一月共同購入業務取扱高 一五、一三七、〇五九円

七月十一日 夏季セミナー テーマ 「戦略的経営計画の立て方」 講師 (株)創造工学研究所代 表取締役 中田正和氏 七月十二日 夏季セミナー テーマ 「企業体質を強化するQCのすすめ」 講師 (株)小集団経営研究所 代表取締役 樋口信夫氏

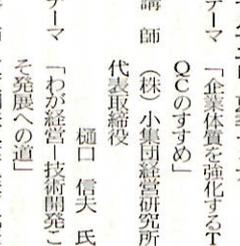
七月十六日 労働基準法に基づく巡回健康診断実施 七月十六日 青年部経営サロン(木鶏会) 東日本セメント製品工業組合東友会(青年部会)と合同の経営サロンを開催、それぞれの経営に対する意見交換を行った。 七月十八日 工場見学会(木鶏会)見学会 (株)妙徳若手工場 若手奥江刺岩谷松長根一〇五

八月九日 常任理事会 新生命共済保険運営事故処理について 八月十九日 技術講習会「やさしい図面の見方」 講師 都立羽田工業高校教諭 大塚 正教氏 八月二十日 常任理事会 新生命共済保険運営事故処理について。 八月二十日 技術講習会「やさしい図面の見方」 八月二十日 青年部納涼経営サロン(木鶏会、於蒲田工業会館)。 八月二十一日 技術講習会「やさしい図面の見方」 八月二十二日 技術講習会「やさしい図面の見方」 八月二十三日 正副理事長会議 新生命共済保険運営事故処理について。 八月二十三日 技術講習会「やさしい図面の見方」 八月二十三日 技術講習会「やさしい図面の見方」 八月二十六日 技術講習会「品質管理」 講師 東京都技術アドバイザー 池内 秀行氏 八月二十七日 技術講習会「品質管理」 八月二十八日 技術講習会「品質管理」 八月二十九日 技術講習会「品質管理」 八月三十日 技術講習会「品質管理」 九月二日 機関紙「工業蒲田」速報発行 九月二日 機関紙「工業蒲田」速報発行 短期技能講習会「グラインダー作業の安全」。 金属粉による火災予防策について。 「プレス成形品の低コスト・高品質化」共同研究成果普及講習

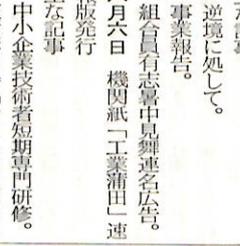
八月九日 常任理事会 自動車ローンは組合で。 第二十一回趣味の展示会。 九月四日 定例経営サロン(木鶏会) 主な話題 交際費と飲食税について。 注文書と印紙税について。 交際費と会議費について。 九月六日 懇談懇親会(木鶏会、於船着苑) 九月九日 景況調査 九月十日 景況調査 九月十一日 正副理事長会議 男女雇用機会均等法に対する意見具申について 九月十一日 講演会(木鶏会青年部) テーマ 「ストレスと生産性」 講師 株式会社東京ストレスマネジメント代表取締役 伊藤 守氏 九月十七日 青年部経営サロン(木鶏会) 主な話題 男女雇用機会均等法について。 自動車産業について。 青年部講習会について。 工運青年部工場見学について。 九月十七日 正副会長会議(木鶏会、於とぎわ) 朝長会について 左のとおり決定。 日時十月二十二日(火)午後七時。場所 高輪プリンスホテル一階孔雀・鳳凰の間。担当 大谷文雄氏。 2、十一月研究会について 左のとおり決定。 日時十一月十二日(火)・十三日(水)・十五日(金)のいずれかの日。場所 蒲田工業会館。テーマ及び講師 ①(第一案)「生き残る方法」八起会



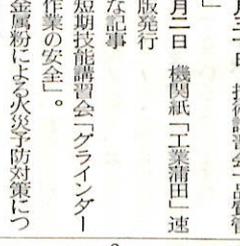
新社屋 落成 株式会社三協アルミ(大田区大森西一一一四一五、代表者若崎登喜雄氏)では、かねてより新社屋を建設中であったが、八月商業手形割引取扱高 四一、〇〇八、五九六円



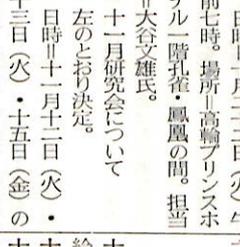
七月十三日 夏季セミナー 講師 東京鋼鉄工業(株)代表取締役 田辺 竜氏



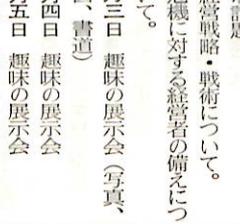
七月二十九日 機関紙「工業蒲田」速報発行 逆境に処して。 事業報告。 組合員有志暑中見舞連名広告。 八月六日 機関紙「工業蒲田」速報発行



八月二十七日 技術講習会「品質管理」 池内 秀行氏 八月二十八日 技術講習会「品質管理」 八月二十九日 技術講習会「品質管理」 八月三十日 技術講習会「品質管理」 九月二日 機関紙「工業蒲田」速報発行 九月二日 機関紙「工業蒲田」速報発行 短期技能講習会「グラインダー作業の安全」。 金属粉による火災予防策について。 「プレス成形品の低コスト・高品質化」共同研究成果普及講習



十月三日 趣味の展示会(写真、絵画、書道) 十月四日 趣味の展示会 十月五日 趣味の展示会 十月六日 趣味の展示会 十月七日 趣味の展示会



十月十一日(木)・二十二日(金)・二十七日(水)のいずれかの日。 山崎職員結婚祝について 三万円お祝することに決定。 十月一日 機関紙「工業蒲田」速報発行 主な記事 技術講習会「騒音対策における材料とその使い方」 第十一回写真コンテスト 十月二日 定例経営サロン(木鶏会) 主な話題 経営戦略・戦術について。 危機に対する経営者の備えについて。 十月三日 趣味の展示会(写真、絵画、書道)

(次頁へ)

謹んで新年のお慶びを申し上げます

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

機械器具製造業

- 株式会社 旭川製作所
- 尼寺空圧工業株式会社
- 岩佐工機株式会社
- 合資会社 大津鉄工所
- 金勝産業株式会社
- 株式会社 弘機商会
- 坂口精密工業株式会社
- 秀和工業株式会社
- 昭和精密工業株式会社
- 太産工業株式会社
- 株式会社 竹中機械製作所
- 炭研精工株式会社
- ティ・ヴィ・バルブ株式会社
- 株式会社 寺岡精工所
- 東亜株式会社
- 株式会社 東京精密器具製作所

- 株式会社 鳥海製作所
- 長坂精機株式会社
- 日本ギアイン無段変速機株式会社
- 有限会社 早崎製作所
- 深尾精機株式会社
- 藤田工業株式会社
- 株式会社 藤原製作所
- 合資会社 古川機械製作所
- 株式会社 文化精工
- 株式会社 妙徳
- 株式会社 山田精機製作所
- 電気機械器具製造業
- 出雲電機株式会社
- 株式会社 小林電機製作所
- 株式会社 東電舎
- 株式会社 中山電機工芸社
- 永森電機株式会社

輸送用機械器具製造業

- 荏原工業株式会社
- 株式会社 大谷造機所
- 株式会社 東京ドリル製作所
- 西野機械工業株式会社
- 株式会社 日伸製作所
- 株式会社 ユタカ製作所
- 金属製品製造業
- 江崎工業株式会社
- 佐々木発条株式会社
- 第一シャーリング工業株式会社
- 同和発条株式会社
- 株式会社 羽田発条製作所
- 株式会社 羽田パイプ製造所
- 有限会社 富士精機製作所
- 鍛造業
- 株式会社 愛国鍛工所
- 恩田鉄工株式会社
- 有限会社 武藤鉄工所
- プレス・鋸金業
- 株式会社 赤井製作所
- 株式会社 内田製作所
- 岡田鋸金株式会社

- 株式会社 清川製作所
- 株式会社 清水鉄工所
- 株式会社 滝口製作所
- 日本中空鋼株式会社
- 株式会社 蛭田電機製作所
- 製罐業
- 株式会社 新井久四郎鉄工所
- 鍍金業
- エビナ電化工業株式会社
- 株式会社 三協アルマイト
- 鑄物製造業
- 有限会社 京浜鑄造所
- 杉谷金属工業株式会社
- その他
- 有限会社 青木製作所
- 有限会社 井沼製作所
- 河原テント株式会社
- 株式会社 気球製作所
- 有限会社 桑島印刷所
- 株式会社 東京ハードフェイシング
- 株式会社 日章機械
- 有限会社 古川塗装工業所
- 宮永化学工業株式会社